

## 平成30年度 夏季学園実施要項

(保護者会資料)

- 1 目的 ① 宿泊行事を通して規律ある生活態度を養う。  
② 民泊や現地の人たちと交流を通して、コミュニケーション力を高める。  
③ 自然の中での体験活動を通して豊かな感性をはぐくみ、生き方の視野を広げる。
- 2 実施日 平成30年7月23日(月) ～ 26日(木) 3泊4日
- 3 宿舎 1、2泊目 まつだい芝峠温泉「雲海」 新潟県十日町市蓮平11-1  
TEL:025(597)3939  
3泊目 班別に農家に民泊(十日町市松代地区、川西地区)
- 4 引率者 平川校長、石川、川原、滝澤、山崎、堀越(6名) ※看護師(1名)
- 5 参加対象 2学年生徒 76名(男子 39名、女子 37名)  
※夏休み期間中のため、参加については保護者判断とします。
- 6 交通機関 往復、現地での移動ともに貸切バス

### 7 行程(予定)

7月23日(月)	7月24日(火)	7月25日(水)	7月26日(木)
7:30 学校集合 出発式	6:00 起床、朝礼 7:30 朝食	6:00 起床、朝礼 7:30 朝食	各民泊先で朝食
7:45 学校出発 (関越自動車道) (休憩2回)	9:00 工芸体験 (松之山、大島)	9:00 民泊先へ出発	農村生活体験
12:45 ハイキング場所着 昼食(弁当)	12:00 昼食(ミナ中里)	農村生活体験 (3~4名/家)	10:00 集合、お別れ会
13:30 ハイキング (雨天時ミュージアム)	13:00 信濃川ラフティング	・松代地区 ・川西地区	10:30 昼食(クロス10) お礼の手紙 お土産
16:30 雲海着 開園式	温泉入浴 17:00 雲海着	(民家宿泊)	12:30 出発 (関越自動車道) (休憩2回)
18:30 夕食	18:30 夕食		
19:30 スポーツレク	19:30 昔遊び体験		
21:00 雲海着			16:30 学校着
22:00 就寝	22:00 就寝		解散式

8 参加費用 1人あたり 22,000円を事前に徴収します。

<保護者負担額内訳>

食事代	6,000円	(2,000円/日 × 3日)
交通費(バス代)	6,500円	
体験学習費	9,500円	
合計:	22,000円	

※参加人数によっては、負担額が多少増減する場合があります。

(体験学習費内訳)

ラフティング	6,800円
工芸体験	2,000円
農村生活体験	4,500円
ハイキング	600円
体育館使用料	700円
昔遊び体験	700円
予備費	2,200円

合計 17,500円 ※区から8,000円の補助があるので、負担額は9,500円となります。

※他にお土産代として小遣い3,000円以内で持参してもよいものとします。

9 今後の予定

5/19(土)	学年保護者会 (予備調査締切)
6/5(火)	参加確認書、ラフティング参加承諾書配布
6/12(火)	参加確認書、ラフティング参加承諾書締切
7/2(月)	健康保険証のコピー、参加費の回収袋配布
7/5(木)	健康保険証のコピー、参加費回収締切
7/7(土)	保護者会(夏季学園説明会)
7/18(水)	事前検診
7/20(金)	終業式、夏季学園事前指導
7/23(月)~26(木)	夏季学園

10 区委託業者

公益財団法人 雪だるま財団 越後田舎体験推進協議会 025-592-3988

11 緊急時の医療機関

県立十日町病院 025-757-5566 川西診療所 025-768-2034  
県立松代病院 025-597-2100 十日町地域消防本部 025-757-0119

# ラフティング体験について

夏季学園で、信濃川ラフティング体験を計画しています。日本で一番長い川である信濃川を生徒7名とインストラクター1名が力を合わせてゴムボートで下る体験です。信濃川は穏やかな流れのため、初心者向きのコースです。乗り合わせた全員で力を合わせることで、協力することの大切さやスポーツマン・シップを学びます。

## 1 信濃川ラフティング体験の実施者

越後田舎体験推進協議会がカヌーやラフティングを中心にアウトドア会社の「パワードライブ R117」 080-6540-2438 (代表 庚 敏久)に委託し、実施します。

## 2 中止の判断基準

ラフティングのスタート地点から上流 300M にあるミヤカナダムの放水量が毎秒 400 トンを超えた場合は、中止となります。当日、朝 6 時に越後田舎体験推進協議会とパワードライブ R117 で実施の可否を判断します。雨天実施ですが、異常増加。濁水時は実施しません。

## 3 危機管理について

- (1) ラフティング体験の実施に関しては、「パワードライブ R117」が警察及び消防署に提出する「業務規程」を順守し行います。
- (2) ボートに同乗するインストラクターは救命救急講習を受講取得しており、緊急に万全を期します。
- (3) 体験前に安全講話（落水時の対処の仕方）ならびにライフジャケットやヘルメットの安全装備を徹底します。
- (4) ラフティング体験時に急な天候が変わり、豪雨・雷雨・強風など悪天候による警報発令時は速やかにプログラム中止指示を河岸から出し（先頭ボートにレッドフラッグ掲示）、ボードの乗降ができかつバスが駐車できる河岸に誘導し、避難誘導をします。
- (5) 切り傷、擦り傷などへの対応の為に救急キットを用意しています。
- (6) 救急対応車を用意し、教員とともに河岸沿いの道路をボートの速さに併せて移動します。
- (7) 事前の安全講話に沿った行動をしない生徒については途中下船を命じる場合があります。その場合は同行車が街頭生徒をピックアップします。
- (8) 管轄警察や消防署、病院への協力依頼を徹底し、救急時の対応に万全を期します。
- (9) けがや急病に即応できるようにするため、体験エリアは、新潟県立十日町病院（救急外来対応の総合病院）から 30 分以内となります。

## 5 被害管理について（事故が起きてしまった場合の措置）

事故が起きた場合は、該当インストラクターが同行車に乗車している事業責任者（越後田舎体験推進協議会）に連絡し、併走車スタッフが場所を特定して 119 番します。

## 6 その他

ラフティング体験時間	約 3 時間 30 分	実際のボート乗船時間	1 時間 30 分
ボートで下る距離	約 10km		

## 12 服装

初日集合時・ハイキング	学校ジャージ
就寝時	パジャマ
ラフティング	水着、Tシャツ、短パン、学校で使用している上履き
スポーツ・レク	運動ができる服装
室内着	華美でない私服（膝が隠れる長さのズボン、肩の出ない上着）
屋外着	足首までかくれるズボン・Tシャツ・長袖の上着（ウインブレ等） （虫が多くいるため、長袖・長ズボンの用意をお願いします）

## 13 持ち物 旅行バック・リュックサック

大きなバック に持っていくもの	・着替え（4枚）・下着（4着）・パジャマ・バスタオル・ハンドタオル（4枚）・靴下（5～6足）・洗面用具・体温計・水着・濡れてもよい運動靴・濡れたものを入れるビニール袋（5枚）・メガネバンド（メガネをかけている人のみ）・カップ・雨具・上履き・ハンカチ（3枚）
小さなバック に持っていくもの	・しおり・生徒手帳・筆記用具・ハンドタオル・帽子・弁当・水筒（1000mL 入るもの）
持って行って よいもの	・土産代（3000円）・時計・トランプ・ウノ・常備薬・登山靴・虫よけスプレー・日焼け止め

※ 持ち物は、原則学校生活に準じるものとします。

※ 携帯電話などの貴重品を持ってきた場合は、当日の朝、担任が預かります。

